

一般社団法人触媒学会 2026 年度事業計画

1. 会誌編集委員会

- ・「触媒」発行、第 68 巻（2026 年）第 2-6 号、第 69 巻（2027 年）第 1 号

2. 討論会委員会

- ・第 137 回触媒討論会（3 月 23-24 日、東京科学大）
- ・第 138 回触媒討論会（9 月 9-11 日、熊本大）

3. 企画・教育委員会

○学生・院生向け企画

- ・若手会「第 37 回フレッシュマンゼミナール」（5 月 23 日、埼玉大、ハイブリッド開催）
- ・若手会「第 46 回夏の研修会」（8 月 5-7 日、ホテルリステル浜名湖）
- ・若手会「若手交流会 2026」（9 月 9 日、熊本大）
- ・第 11 回企業研究者と学生の交流会（9 月 9 or 10 日、熊本大）

○普及啓発活動

- ・サイエンスパーク 2026（北海道）および「青少年のための科学の祭典（神奈川、奈良）」への出展を計画

○若手研究者育成事業（60 周年記念事業）

- ・若手海外渡航助成継続

○触媒科学計測共同研究拠点「情報発信型国際シンポジウム」における招待講演候補者審査

○教育賞、教育奨励賞受賞者の選考

<研究会>

- ・各研究会は第 137 回および第 138 回触媒討論会にセッション参加。その他独自事業を計画。

○ファインケミカルズ合成触媒研究会

- ・2026 年度ファインケミカルズ合成触媒研究会セミナー（2026 年前半 オンライン開催を想定）

○有機金属研究会

- ・第 53 回 Organometallic Seminar（10 月頃、東北大）

○コンピュータの利用研究会

- ・令和 8 年度触媒学会コンピュータの利用研究会セミナー（12 月、京セラ株式会社 みなとみらいセンター）

○生体関連触媒研究会

- ・TOCAT ポストシンポジウム（8 月 24-25 日、大阪公立大学）
- ・シンポジウムおよび講演会（近畿地区）

○界面分子変換研究会

- ・基礎講座「表面化学チュートリアル」（9 月～11 月の 2 日間で開催予定）
- ・ワークショップ「固体表面上での分子変換反応（案）」

○高難度選択酸化反応研究会

- ・2026 年度高難度選択酸化反応研究会シンポジウム

○水素の製造と利用のための触媒技術研究会

- ・2026 年度水素の製造と利用に関するシンポジウム（11 月、東京を予定）

○天然ガス転換触媒研究会

- ・シンポジウム（春および秋に計画、ハイブリッド開催予定）

○規則性多孔体研究会

- ・第 40 回規則性多孔体セミナー（5 月、東京科学大予定）
- ・第 41 回規則性多孔体セミナー（8 月、東京科学大予定）
- ・第 42 回規則性多孔体セミナー（11 月、鳥取大予定）

○ナノ構造触媒研究会

- ・宿泊セミナー：一泊二日で講演会および勉強会を予定

○電極触媒研究会

- ・第 17 回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー（11 月 6-7 日、東レ総合研修センター（三島））

○光触媒研究会

- ・第 45 回光がかかわる触媒化学シンポジウム

○環境触媒研究会

- ・触媒討論会セッション参加

○工業触媒研究会

- ・第 20 回工業触媒研究会フォーラム（1 月予定）
- ・第 16 回工業触媒研究会研修会（6 月予定）
- ・工業触媒ニュース（Industrial Catalyst News）の会員へのメール配信および Web 掲載
- ・工業触媒劣化対策事例集、工業触媒調製事例集を研究会会員限定で Web 公開

○有機資源循環触媒研究会

- ・第 4 回有機資源循環触媒セミナー（秋、札幌）

○固体酸塩基点の作用と設計研究会

- ・触媒討論会セッション参加
- ・第 2 回固体酸塩基点の作用と設計研究会セミナー（オンラインまたはハイブリッド開催）
- ・国際酸塩基触媒会議の開催検討

○二酸化炭素変換触媒研究会

- ・第 9 回二酸化炭素変換触媒研究会講演会（6-7 月）
- ・第 10 回二酸化炭素変換触媒研究会講演会＋工場見学（10-11 月）

○先端放射光活用研究会

- ・第 4 回先端放射光活用研究会（開催時期および場所は未定）

4. 国際交流委員会

- ・TOCAT10（2026 年 8 月 18-23 日、早稲田大）

- ・ 3rd China-Japan Symposium on Catalysis (3rdCJCS) (2026年12月21-22日、関西大)
- ・ アジアポリオレフィン国際会議 2027 (APO2027) (2027年3月24-28日、金沢) 開催準備
- ・ 第21回日韓触媒シンポジウム (21KJSC) (2027年6月7-9日、韓国) 開催準備
- ・ APCAT11 (2027年11月29日-12月2日、韓国) 開催準備
- ・ 19th International Congress on Catalysis (ICC2028) (2028年6月25-30日、京都) 開催準備
- ・ 19th Taiwan-Japan Joint Symposium on Catalysis (第19回台日触媒シンポジウム、台湾) 開催準備

5. 出版委員会

- ・ 「触媒技術の動向と展望 2026」 2026年4月10日発行

6. 経営・予算委員会

- ・ 会員増強、経営基盤強化の取り組み
- ・ 会員サービス充実策の継続検討
- ・ 2026年度「触媒学会・触媒工業協会交流サロン」(共催) (12月11日、東京)

○シニア懇談会

- ・ シニア懇談会ニュースを毎月発行し、Webに掲載

7. 表彰委員会

- ・ 2026年度表彰として学会賞(学術部門、技術部門)、技術進歩賞、奨励賞、功績賞の各受賞者の選考

8. 広報委員会

- ・ ホームページ運用管理
- ・ ホームページ運営支援(支部、研究会)
- ・ メールマガジン発行継続

9. 参照触媒委員会

- ・ 参照触媒の配付と試料の更新
- ・ 参照触媒ポータルサイトの維持・拡充
- ・ 新試料の要望把握と拡充
- ・ 参照触媒に関する事業の周知と活用促進の継続
- ・ 教育活動への支援

10. 職員人事・制度評価委員会

- ・ 各種学会規程の整備

11. 支部

○北海道支部

- ・ 2026年北の国触媒塾(基礎編:5月30日、応用編:10月)
- ・ 第64回オーロラセミナー(7月)
- ・ 日本化学会北海道支部2026年夏季研究発表会共催(7月18日、函館高専)
- ・ 北見地区および札幌講演会

○東日本支部

- ・ 第37回キャタリシススクール(7月予定)
- ・ 千葉地区講演会(5-7月予定)
- ・ 秋田地区講演会(10月頃予定)
- ・ つくば地区講演会(1月予定)

○西日本支部

- ・ 第20回触媒道場(6月3-4日、福岡)
- ・ 第64回触媒研究懇談会(7月10-11日)
- ・ 第17回触媒科学研究発表会(11月頃予定)
- ・ 第36回キャラクターゼーション講習会(12月頃予定、オンライン)